

令和6(2024)年度秋の行楽シーズンにおける日光・那須地域の渋滞対策について

令和6(2024)年10月22日
県土整備部交通政策課

1 日光地域

(1) 趣旨

日光市内における行楽シーズンの交通渋滞対策を関係機関と連携し行うもの

これまで、二社一寺周辺における臨時駐車場の開設に加え、専用ホームページにおける交通状況のリアルタイムでの動画等発信などにより、臨時駐車場等への円滑な迂回誘導や利用時間帯の分散化を実施

今秋は、新たに日光市の「チャレンジいろは坂渋滞解消プロジェクト」と連携し、以下の対策を実施

(2) 実施期間

11月2日(土)～4日(月)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日) 計7日間

(3) 実施概要

1) 臨時駐車場の開設【実施主体：日光市、栃木県、国土交通省】

- ・大谷川河川敷、日光土木事務所、日光砂防事務所を無料開放《9時～17時、約400台》

2) 臨時駐車場等への迂回誘導【実施主体：日光市、栃木県、県道路公社】

- ・国道119号、日光宇都宮道路等に設置した立て看板や、道路情報板への表示により誘導

3) ホームページ・SNS等による情報提供【実施主体：日光市、栃木県、県道路公社】

- ・ゼロカーボンに寄与するオフピーク観光を呼びかけ(渋滞解消プロジェクト)【市、県】

- ・AIカメラによるリアルタイム渋滞情報等を専用HPで発信【県】

渋滞観測の省人化のため、AIカメラを活用した渋滞状況の解析及び発信

(デジタル戦略課「とちぎデジタルハブ」事業と連携)

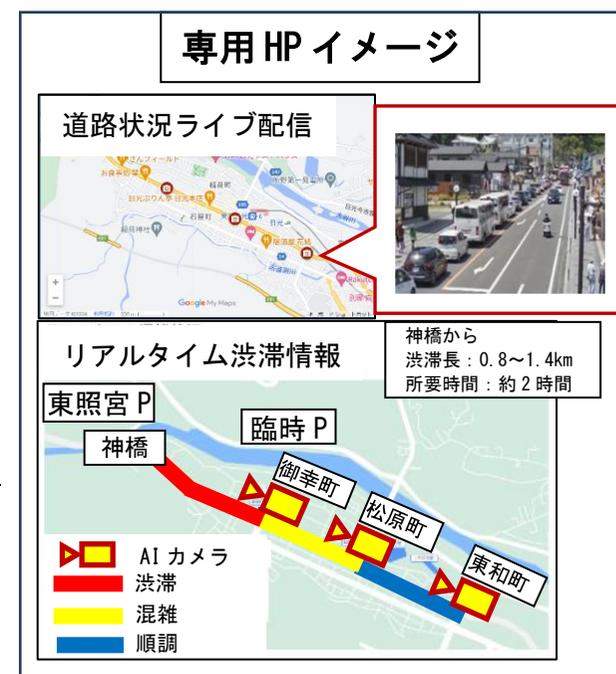
- ・駐車場の満空情報を市HP及び専用HPで発信【市、県】

- ・SNS(X、LINE、Instagram)により、渋滞情報を発信【県、公社】

- ・高速道路や日光宇都宮道路のSA・PAにおいて、ポスターや横断幕による迂回情報、SNS情報の案内【県・公社】

4) 利用者意見の収集【実施主体：栃木県】

- ・臨時駐車場及び東照宮駐車場等の利用者に対して、情報提供等の効果確認のためアンケート調査を実施



令和6年度 秋の行楽シーズンにおける日光地域の渋滞対策 概要図

令和6(2024)年10月22日
交通政策課



2 那須地域

(1) 趣旨

那須高原地域（特に、渋滞の著しい那須 IC から那須岳方面に向かうルート）における行楽シーズンの交通渋滞対策を行うものこれまで主に、

- ・路上駐車対策を中心とした持続可能な対策（平成 25 年度から）を実施
 - ・交通分散を図るための推奨迂回ルート（黒磯板室 IC や那須高原スマート IC の利用）を案内
- 今秋も、引き続き以下の対策を実施

(2) 実施期間

令和 6（2024）年 9 月 19 日（木）～10 月 27 日（日） 計 39 日間

(3) 実施概要

1) 県道那須高原線（那須岳周辺）の路上駐車対策及び警察によるパトロール 【実施主体：栃木県、那須塩原警察】

- ・路上駐車に起因する渋滞を抑制するため、峠の茶屋駐車場～大丸駐車場（延長約 2.4km）の区間において、路肩にカラーコーンを設置し、路肩からはみ出し駐車や峠の茶屋駐車場の枠外駐車などの車両通行を阻害する迷惑駐車を防止

2) 駐車場における交通誘導 【実施主体：那須町、関東自動車】

- ・峠の茶屋駐車場及び那須ロープウェイ駐車場において、回転率向上や周辺混雑の緩和のため交通誘導を実施

3) ポスターによる迂回誘導等の情報提供 【実施主体：栃木県】

- ・高速道路の SA・PA においてポスター（迂回ルート案内等）を掲示し、ピーク時間帯回避や迂回路利用を呼びかけ
- ・掲示箇所：蓮田 SA(下)・羽生 PA(下)・佐野 SA(下)・都賀西方 PA(下)・大谷 PA(下)・上河内 SA(上下)・矢板北 PA(上下)・那須塩原 SA(上)・出流原 PA(東行き)・壬生 PA

4) 渋滞および駐車場利用状況の情報提供 【実施主体：那須町、栃木県】

- ・概要：X（アカウント：那須高原渋滞情報、栃木県公式）及び LINE（アカウント：栃木県公式）を活用し、渋滞・駐車場利用状況を発信。X の QR コードをガードレールに掲示するほか、横断幕及び道路情報板にて情報提供

3 その他

県道路保全課から県土木事務所、各市町、県道路公社、各占用事業者に対して、行楽シーズンにおける道路パトロールの強化及び観光地等の渋滞対策の一環としての道路工事の抑制等について依頼（令和 6 年 9 月 19 日付け通知発出済）

令和6年度 秋の行楽シーズンにおける那須地域の渋滞対策 概要図

令和6 (2024) 10月22日
交通政策課



路上駐車状況



路上駐車により走行空間が減少

カラーコーン設置状況



路上駐車を抑制し走行空間を確保



立看板及びQRコード掲示による情報発信